

2016 年 1 月 28 日
株式会社みずほ銀行

あ も い た い ま つ
**中国福建省厦門火炬高技術産業開発区との
業務協力覚書の締結について**

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）およびみずほ銀行（中国）有限公司は、本日、中国福建省厦門火炬高技術産業開発区との間で業務協力覚書を締結しました。

厦門火炬高技術産業開発区は 1990 年に中国国家科学技術委員会と厦門市政府が共同で設立し、1991 年 3 月に国務院により国家級のハイテク産業開発区として承認されました。現在、光電子、電力電器、電子情報を 3 つの柱とする産業群と、バイオ医薬、新材料、精密製造等、特色のある産業を主とした産業群とで形成されており、今後の成長が期待される地域です。また、同区は産業構造の転換を目指しており、優れた技術やビジネスモデルを持つ外資系企業を積極的に呼び込み、現在、日系企業も含めて約 500 社の外資系企業が進出しています。

本業務協力覚書は、当地への産業誘致のアドバイス、投資説明会開催等への協力を進め、日系企業の進出支援等を通じ、同地域の経済発展への相互協力を図ることを目的とするものです。

〈みずほ〉は、本業務協力覚書の締結により、同地域へ進出しているお客さまへの各種アドバイスや、進出を検討しているお客さまへの投資環境案内や進出時の各種サポートを一層強化していきます。

（ご参考）厦門市概況（数値は 2014 年）

概要	中国福建省の南東部に位置、台湾海峡西岸の中心部 面積 1,699K m ² 人口 381 万人
主要な産業	電子、機械、物流、観光、金融、情報サービス等
GDP	3,274 億元

以 上